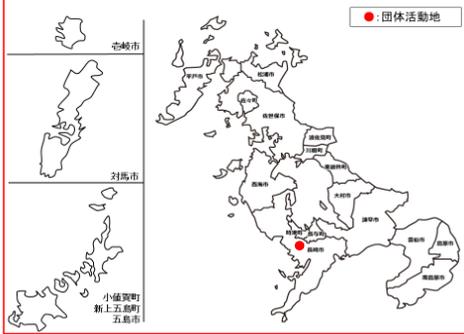


森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

団体名	風と緑の会	【地区の概要・取組等】 活動開始・・・令和2年度(1期3年目)  活動地は岩屋山につながる里山林であり、25年位前までは一部畑として利用していたため、山林部分の手入れもされていましたが、近年は手入れされなくなり、イノシシが林床を掘り起こすなどの被害も見られます。里山林を見通しよく整備することでイノシシの隠れる場所を無くし、イノシシの被害を防ぎ、昔あった里山林の豊かな自然を取り戻して次世代に残していけるよう整備活動を行います。里山林の部分については大径木を生かし、下層木を除去し、見通し風通しをよくすることで憩いの場としての里山林に整備し、侵入竹の部分についても竹を除去し、心地よさを感じる憩いの場とします。活動地は平坦な部分もあるため、将来的にシイタケ生産の場として森林活用し、森林の持つ多面的機能を発揮させていきます。
団体住所	長崎市	
活動区域	長崎市北栄町	
構成員数	6名	



	地域環境保全タイプ		森林資源 利用タイプ	森林機能 強化タイプ	空間利用タイプ (H25～H26) 教育研修タイプ (H27～H30) 関係人口創出・維持タイプ (R3～)	資機材購入
	里山林保全	侵入竹除去 竹林整備				
	(ha)	(ha)				
令和2年度	面積・回数・長さ	0.1ha	0.1ha			
	延べ人数	37人	23人			
令和3年度	面積・回数・長さ	0.1ha	0.1ha			
	延べ人数	10人	9人 (うち、一般1人)			
令和4年度	面積・回数・長さ	0.1ha	0.1ha			
	延べ人数	7人	19人			